



09

ゴールド工業 株式会社 九州工場

工場長 佐藤 努さん
さとう つとむ

珠玉の一言：ナンバーワンよりオンリーワン

私達は、ゴールド工業株式会社工場長の佐藤努さんにインタビューを行った。佐藤さんは会社を大きくすることを目標に、お客様第一で安いコストで良いものを作ことを心掛けているという。また、コンプライアンスを非常に重視し、近隣住宅などにも気を使っているようだ。

佐藤さんは、社員の自主性を非常に尊重しており、「製品の開発に失敗してもなぜ失敗したのかを考え、次に繋げていく！」と、優しく語ってくれた。また、地元採用でえびの市の人を積極的に採用しているとおっしゃっていた。

佐藤さんは岡山県岡山市出身。静岡県からマレーシア、鹿児島県、岡山県そして現在、えびの市に住んでいる。就職したきっかけは、もともとゴールド工業株式会社を知っており、ご縁があり入社したと話してくれた。仕事で一番苦労したことは納期トラブル。その際は、社員みんなと残業をし、お



お客様の納期は必ず守るという気持ちで乗り越えていった。また、乗り越えるためには、事前準備が必要だとおっしゃっていた。

この仕事をする上で目指すものは、「ナンバーワンよりオンリーワンを独自の方法で独自につくる」と熱く語っていた。そのためにも日々部品の開発をみんなで行っていると話された。佐藤さんは、ゴールド工業株式会社は決して大きな会社ではないが、とても充実した楽しい会社だと話す。「工場見学も申し込みばできます！ぜひ会社を知って欲しい」と、おっしゃってた。

(取材：1年 金丸・小林・塩屋)

会社概要

平成7年にえびの市に進出し、風光明媚な地で自然環境を損なうことなく、地域に根ざして創業している九州工場は、広大な土地を利用し、最新鋭の射出成形機、エンボス成形機だけでなく、エンボスキャリアテープ用のシートを成形する押出し成形機、スリッターを導入し、当社国内工場、海外工場を含めた社内で最も幅広い製品をハイクオリティな品質で生産する活動を実践しております。

代表者／代表取締役社長 村田 太成

設立／昭和43年5月

資本金／9,000万円

本社所在地／大阪府八尾市上尾町4丁目11-15

所在地／えびの市大字永山712番地1

従業員／56名(うち市内出身者32名)

